



電動自走式クラッシャ (ジョータイプ)

Dendoman
NE500J



用途

- 砕石
- コンクリートリサイクル

1. 燃費が良い

2. トラブルに強く、メンテナンスしやすい

3. 破碎能力アップ

Dendoman® (デンドマン) の誕生

機械の購入費(イニシャルコスト)だけではなく、燃料費・維持管理費(ランニングコスト)などを含め、廃棄に至るまでの生涯費用(ライフサイクルコスト)をトータル的に検討し、メインシステムに電気駆動方式を採用しました。動力のエネルギー効率が良く、メンテナンスも容易化され、トラブル時もスピーディな対応を可能とした電動自走式シリーズ Dendoman が誕生しました！

※「Dendoman」は、株式会社中山鉄工所の電動自走式シリーズの商標です。



≫ タッチパネルでセット調整 ≪



セット調整はタッチパネルでラクにセットすることができます。

≫ グリーンボックスを標準装備(データ収集装置) ≪



異常が発生すると自動的に状態履歴に記録されます。また、各部品の交換履歴も残すことができ、交換時期を把握することができます。

≫ 画期的な油圧アシスト装置 ≪



通常運転は効率の良い電気モータで運転しますが、起動時には油圧モータを用い一定回数になると電気モータに切り替えることで、大電流を抑える始動方法です。また、破碎室内に原料が閉塞した時は、アシスト装置で排出します。電気モータの保護だけでなく、復旧作業も安全かつ、短時間に行うことができます。

≫ 発電機にTier4エンジンを採用 ≪

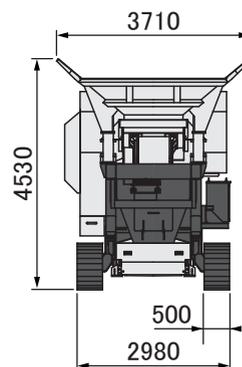


自社開発した発電機にはクリーンな排気ガスと燃費低減を両立したTier4iエンジンを採用しています。油圧駆動式と比較し燃費が大幅に改善され、CO₂排出量も大幅に削減できます。



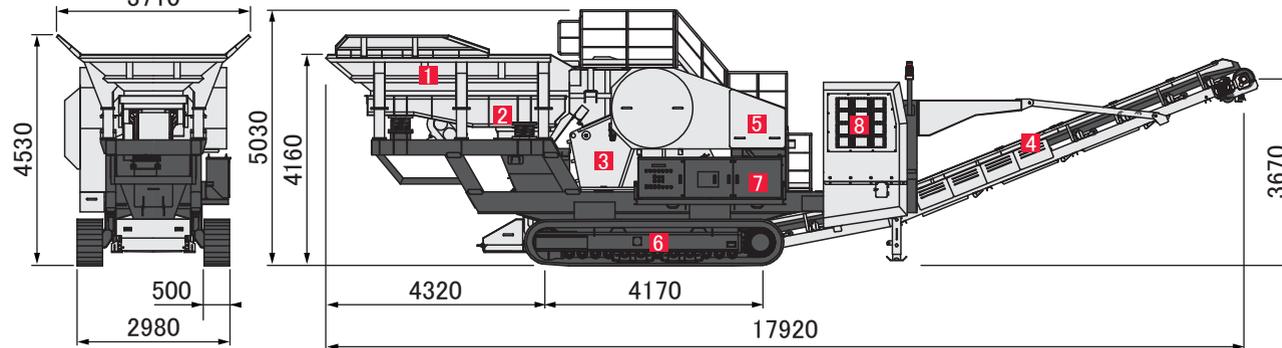
(特定特殊自動車少数特例2011年基準同等適合車(通称:オフロード法))

≫ 外形図 ≪



≫ 各部の名称 ≪

- ①原料ホッパ ②グリズリフィーダ ③ジョークラッシャ ④ベルトコンベヤ ⑤油圧ユニット
⑥クローラ ⑦動力盤・制御盤 ⑧発電機(オプション)



≫ 仕様・処理能力表 ≪

型式	ジョークラッシャ		グリズリフィーダ		標準処理能力 (t/h)	最大供給寸法 厚さ×幅×長さ (mm)	総質量 (t)
	型式	供給口寸法 幅×開き(mm)	型式	トラフ寸法 幅×長さ(mm)			
NE500J	RC4832	1200×750	GFT1240HA	1200×4000	150~500	700×950×1200	61

■ 処理能力は、原料の質、投入塊、粒度により異なります。 ■ アスファルト破碎の時は排出間隔を広くしてご使用下さい。
■ 本機は仕様・寸法などは改良のため予告なく変更することがあります。

安全に関するご注意：正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「マニュアル」をお読みください。(注)当社に断り無く、本書に記載された事項、図面を転載しての使用はご遠慮下さい。